

天井付け室内物干し Moku hanger [モクハンガー] SRS50814

施主様用

取扱説明書

この度は天井付け室内物干しモクハンガーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。なお、お読みになったあとは大切に保管していただき、取扱いのわからないときや不具合が生じたときにお役立てください。

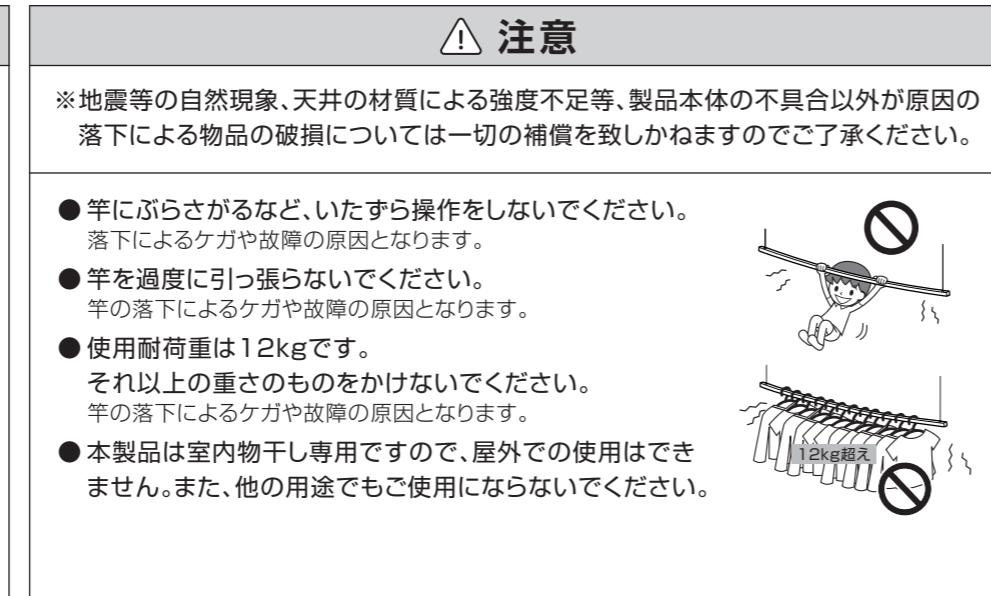
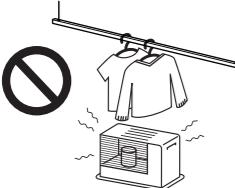
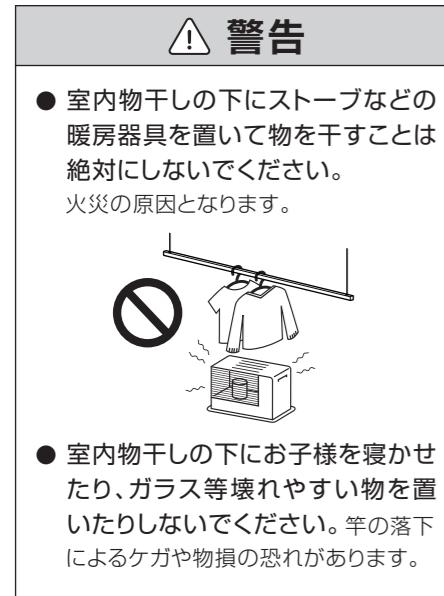
安全上の注意

■ 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

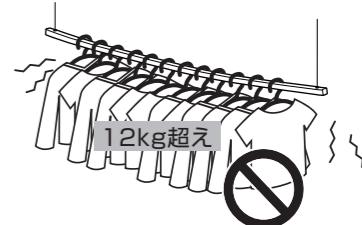
警告 この表示を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

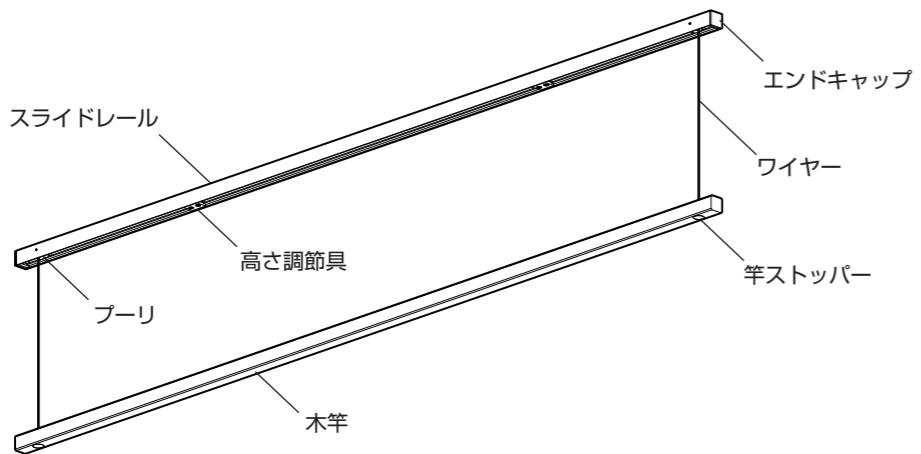


■ 絵表示の例

左図の記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が表示されています。



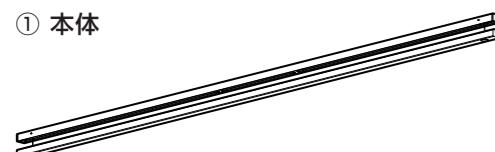
各部名称



部品明細

※下図に描かれた部品が揃っているか、ご確認ください。

① 本体



② 注意ラベル



×1

③ トラスタッピンねじ(4×40)



×6

小袋

はじめにお読みください

本製品は天然木を使用しているため以下のような特性があります。使用には問題ありませんのでそのままご使用ください。

- 竿にねじれやゆがみがある場合があります。
- 湿度の変化によって竿にねじれやゆがみが発生する場合があります。
- 重いものをかけ続けると竿がたわんだままになることがあります、何もかけず置いておくと徐々に戻ります。

取扱い上の注意

- 洗濯物は12kgを超えて干さないでください。故障の原因となります。
- 竿に強い振動を加えないでください。故障の原因となります。
- 濡れたものを直接かけて干さないで下さい。竿が変形する恐れがあります。
- 洗濯物はよく脱水して、竿のワイヤー内側に均等に干してください。荷重が片側のみにかかると故障の原因となります。
- 高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがあります。部屋の換気は充分に行ってください。
- 直射日光や熱、冷暖房機の強風などが直接あたらないようにしてください。製品が変形する原因となることがあります。
- 竿の高さは天井より最大65cmです。それ以上竿を下ろさないでください。製品が破損する恐れがあります。
- 高さを調節するときは竿に洗濯物がかかっていない状態で行ってください。

お手入れ方法

- 竿が汚れた場合は、薄めた中性洗剤をつけた布で拭いてください。その後水拭きして、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。ベンジン・シンナー・酸性洗剤などは、変形・変色の原因となりますので使用しないでください。
- 竿が斜めになってしまった場合は、スライドレールに固定されている高さ調節具の位置を調整し竿を水平にしてください。

竿が落下した場合

- 竿が落下した場合は部品を直ちに回収し、落下した竿以外の部品を破棄したうえ、オークス(株)までお問合せください。
- ※本製品は竿に過度の負担がかかると天井を破損から守るため竿ストッパーが外れ、竿が落下する仕様となっています。
- ※一度落下した部品は強度が低下しているため再利用できません。新しい部品を購入してください。

警告

- 竿が落下した場合、竿と部品を直ちに回収してください。
小さなお子様が口に入れてしまう恐れや、部品を踏んで怪我をする恐れがあります。



アフターサービス

- 新しい竿に交換できます(有料)。オーケス(株)までお問合せください。

品質表示

外形寸法: 幅1580×奥行25×高さ70mm(最小)
幅1580×奥行25×高さ650mm(使用時最大)
使用材料: スライドレール/アルミニウム合金・ポリアセタール
ワイヤー/ステンレス鋼(クロム18%、ニッケル8%)
竿/天然木(ウレタン塗装)・ポリアセタール

最大積載重量: 12kg

オーケス株式会社
〒955-0842 新潟県三条市島田2丁目8番3号

お問い合わせ

フリーダイヤル
0120-35-1217

受付時間 / 平日9:00~17:00(土、日、祝日を除く)
www.aux-ltd.co.jp

日本製

施工説明書

施工者様へのお願い

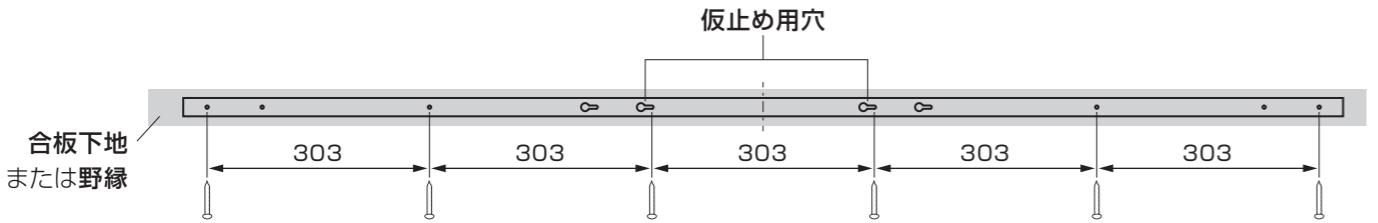
この物干しを正しくご使用いただくために、次の施工手順をよくお読みになり、正しく施工してください。
施工終了後にこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

施工可能な天井下地

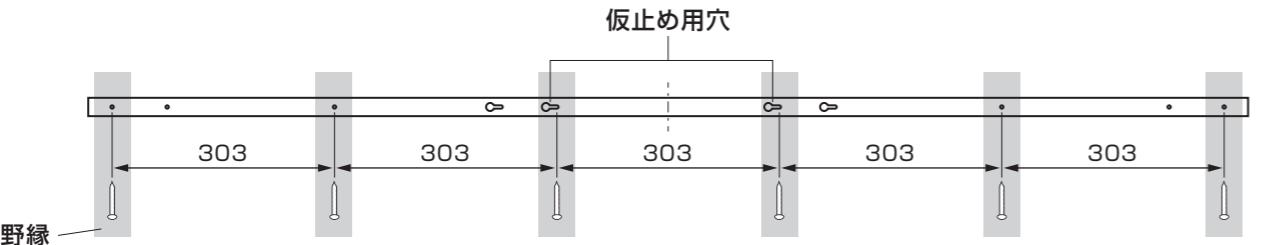
二重天井（木製下地）	○
二重天井（軽量鉄骨下地）	○
梁（構造躯体にクロス直貼）	×
直天井	×

取付け位置の確認

合板下地または野縁に対して平行に取付ける場合、下の図に示す穴位置を使用します。(必要ねじ数量:6本)



303mm間隔の野縁に直交して取付ける場合、下の図に示す穴位置を使用します。(必要ねじ数量:6本)



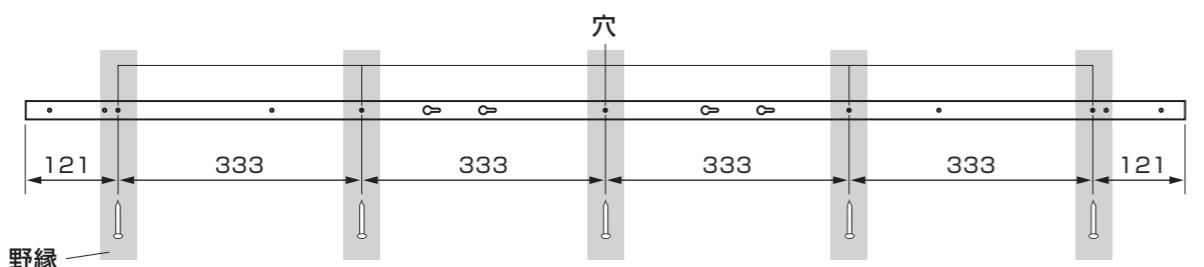
455mm間隔の野縁に直交して取付ける場合、下の図に示す穴位置を使用します。(必要ねじ数量:4本)



上記以外の間隔の野縁に取付ける場合、既存の穴は使用できません。下地の間隔に合わせてスライドレールの適当な位置にΦ4.5の穴を開けてください。(必要ねじ数量:4本~6本)

*この場合、右ページの施工手順に依らないため、開けた穴位置に合わせてねじを止めてください。

例.333mm間隔



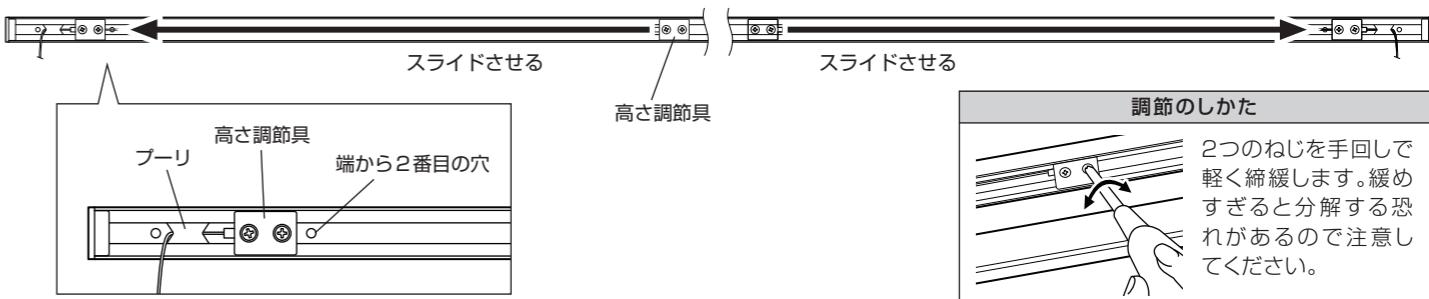
注意

- 下地の位置を必ず確認のうえ、製品の中央を起点にし、穴をバランスよく配置してください。
 - 必ず4本以上のねじを使用してください。
- 取付けが不十分の場合、製品が落下する恐れがあります。

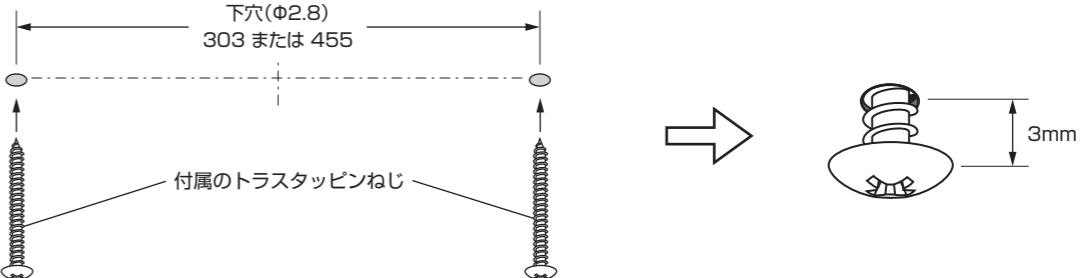
施工手順

*取付けは十分に強度のある下地を確保した上で行ってください。

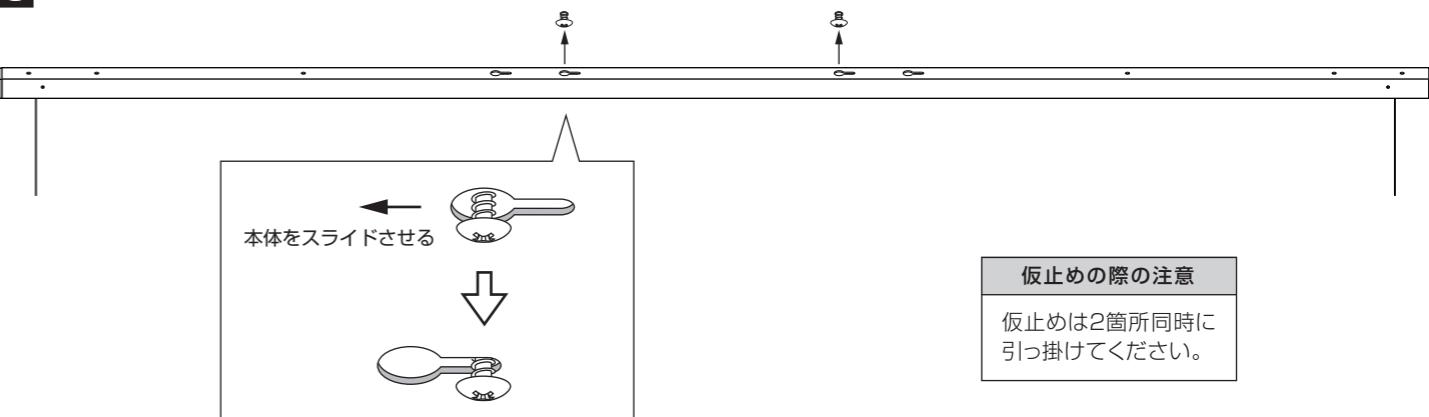
1 スライドレールに付いている高さ調節具のねじを緩め、図の位置まで移動したら、ねじを締め固定する。(左右2箇所)



2 左ページ「取付け位置の確認」を参照しながら下地の種類と位置間隔を確認し、仮止め用穴の位置に合わせて天井に下穴(Φ2.8以下)を2箇所開ける。付属のトラスタッピンねじ2本を仮止めする。

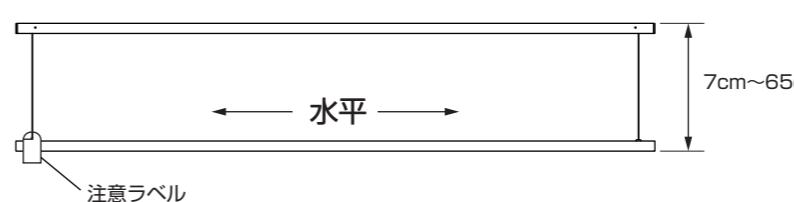


3 仮止めしたねじに本体を引っ掛ける。



4 下地の間隔に合わせて天井にその他のねじの下穴を開ける。ねじを仮止めし、その後全てのねじを本固定する。

5 1の要領でお客様のお好みに合わせて高さを調節し、竿が水平になるように微調整した後、高さ調節具のねじをしっかりと締める。ワイヤーに注意ラベルをかける。



注意

- 竿の高さは必ず天井から65cm以下になるよう調節してください。
- 製品が破損する恐れがあります。

